

「東日本大震災被災地応援イベント」に向けてのお願い

まだまだ支援物資のノートが足りません
244教室に持ってきて下さい！

● 全校生徒のみなさんへ

当日の座席表を担当の先生にわたしてあります。自分のクラスの場所を確認しておいて下さい！

※ただし、実行委員と協力クラブのみなさんの席はありません。2階のギャラリーに座ってもらいます。

● 中学生のみなさんへ

明日木曜日の7時間目のLHRの時間に、10分程度全員合唱の練習をします。楽譜を配るので、歌えるように練習しておいて下さい。中学生は「ふるさと」は上のパートです。

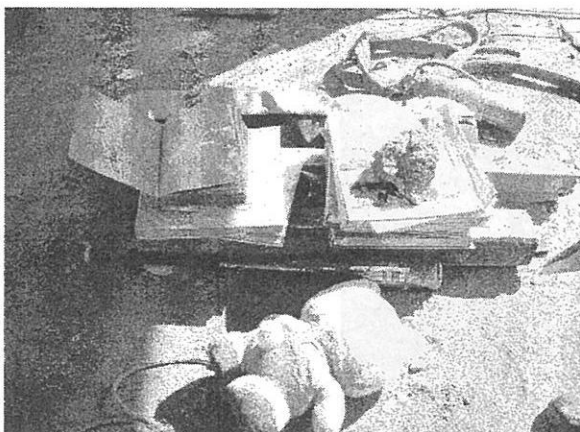
● 高校生のみなさんへ

高校生は「ふるさと」は全員下のパートです。練習しておいて下さい。
また、高校3年生は、「ふるさと」は全員手話もしながら歌います！

● 保護者のみなさまへ

4月30日(土)10時からエディーホールで行います。生徒たちの「思いやり・優しさ」と「行動力」からこのイベントが始まりました。被災地への思いを胸に、精一杯取り組んでいます。その姿をご覧にぜひ保護者の皆様もお越し下さい。

また、当日は買い取りバザーも行いますので、ぜひ募金にご協力下さい。



被災地訪問報告 その8

轍 No.8で紹介した津波の被害を受けた陸前高田市の中学校のそば(おそらく校庭)に置いてあったバレーボール、アルバム、野球のバット、ぬいぐるみです。中学校の関係者ががれきの中から探されたのでしょうか。写真にはそこで生活していた人たちの日常がうつされていました。うつっている人たちは避難できたのでしょうか…

被災地へ救助に行かれた保護者の方からのメール

医療支援について

私は、JMAT(日本医師会医療支援チーム)の一員として4/26から宮城県石巻市に参ります。活動拠点は石巻中学を中心に避難施設の巡回医療をいたします。

災害時の医療支援には二つあります。一つは災害後直後の怪我人の治療をする日本赤十字病院や災害拠点病院チーム(DMAT)、もう一つは中長期的に、慢性疾患(高血圧、糖尿病、緑内障、肝炎、腎臓病、など)や、慣れない避難所での生活によるストレス、栄養不足、エコノミー症候群や、集団感染(インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻疹など)を予防、加療する医療支援チーム(JMAT)があります。

現在は急性期のDMATは撤退し、日赤、地元の医師会、全国からのJMATが活動しています。地元の診療所や市立病院もかなり被害を受けて診療不可能のところも沢山あります。高齢者の多い地域で、病院に行くにも車が必要なのに、道は寸断されガソリンは無い状況では、長期に渡る支援が必要です。

今、どんなお手伝いができるか、また、ご報告いたします。

—追加—

破傷風に注意！

被災地での瓦礫の撤退や古い釘を踏むなど、汚い土壤に常在する破傷風菌に感染する人が何人か出ています。小さな切り傷から入り、口が開けられない、飲み込むことができない、ひどくなると窒息することもあります。

幼少期にワクチンを打っていることが多いので過度に怖がることはありませんが、年々抗体価は下がりますから、追加接種した方がよい場合もあります。また、現在44歳以上の方は幼少期に接種していないそうですので、ボランティアなどで危険のある方はワクチンを接種しておかれることをおすすめします。ちなみに私は念のため接種いたしました。

石巻から

石巻の日和り公園は桜が満開。そこから眼下に見える風景は悲惨な状況です。

家はなく、ビルに船が突き刺さり…

公園の丘から手を合わせてるご婦人を見かけました。

石巻市立女子高生(陸上部)が「元気です」とテレビ撮影してました。すくわれました。

